

年金積立 インターナショナル・グロース・ファンド 〈愛称 DC |グロース〉

運用報告書（全体版）

第25期（決算日 2026年4月27日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り、厚くお礼申し上げます。
「年金積立 インターナショナル・グロース・ファンド」は、2026年4月27日に第25期の決算を行いましたので、期中の運用状況をご報告申し上げます。
今後とも一層のお引き立てを賜りますようお願い申し上げます。

当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | | |
|--------|--|---|
| 商品分類 | 追加型投信／海外／株式 | |
| 信託期間 | 2001年10月25日から原則無期限です。 | |
| 運用方針 | 主として「ベスト・バランス／海外株式マザーファンド」受益証券に投資を行ない、「MSCI-KOKUSAIインデックス（税引後配当込み、円ヘッジなし・円ベース）」を上回る投資成果をめざします。 | |
| 主要運用対象 | 年金積立 インターナショナル・グロース・ファンド | 「ベスト・バランス／海外株式マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。 |
| | ベスト・バランス／海外株式マザーファンド | 世界各国の金融商品取引所上場株式を主要投資対象とします。 |
| 組入制限 | 年金積立 インターナショナル・グロース・ファンド | 株式への実質投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。 |
| | ベスト・バランス／海外株式マザーファンド | 株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 |
| 分配方針 | 毎決算時、原則として分配対象額のなかから、基準価額水準、市況動向などを勘案して分配を行なう方針です。 ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないこともあります。 | |

アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社

東京都港区赤坂九丁目7番1号
www.amova-am.com

2025年9月1日付で、日興アセットマネジメント株式会社から社名変更しました。

<958417>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

コールセンター 電話番号：0120-25-1404
午前9時～午後5時 土、日、祝・休日は除きます。

●お取引状況等についてはご購入された販売会社にお問い合わせください。

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 (分配落) | 騰落率 | | MSCI-KOKUSAIインデックス (税引後配当込み、円ヘッジなし・円ベース) (ベンチマーク) | | 株式組入比率 | 投資信託組入比率 | 純資産総額 |
|-----------------|---------------|-----|-------|---|------|--------|----------|-------|
| | | 円 | % | 騰落率 | 騰落率 | | | |
| 21期(2022年4月25日) | 36,804 | 10 | △ 0.0 | 490.63 | 19.6 | 90.4 | 3.0 | 4,501 |
| 22期(2023年4月25日) | 36,195 | 0 | △ 1.7 | 509.26 | 3.8 | 93.5 | 2.6 | 4,414 |
| 23期(2024年4月25日) | 53,044 | 0 | 46.6 | 704.15 | 38.3 | 94.8 | 1.7 | 6,191 |
| 24期(2025年4月25日) | 53,264 | 0 | 0.4 | 713.23 | 1.3 | 94.0 | 1.9 | 6,292 |
| 25期(2026年4月27日) | 75,893 | 0 | 42.5 | 1,037.07 | 45.4 | 95.3 | 1.7 | 8,532 |

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「MSCI-KOKUSAIインデックス」は、「MSCI Inc.」が発表している、日本を除く世界の主要国の株式市場の合成パフォーマンスを表す指数です。同指数の(円ヘッジなし・円ベース)とは、現地通貨ベースの指数をヘッジを行わずに円換算したものです。なお、設定時を100として2026年4月27日現在知りえた情報に基づいて指数化しています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

| 年月日 | 基準価額 | 騰落率 | | MSCI-KOKUSAIインデックス (税引後配当込み、円ヘッジなし・円ベース) (ベンチマーク) | | 株式組入比率 | 投資信託組入比率 |
|--------------------|--------|------|---|---|------|--------|----------|
| | | 円 | % | 騰落率 | 騰落率 | | |
| (期首) 2025年4月25日 | 53,264 | — | — | 713.23 | — | 94.0 | 1.9 |
| 4月末 | 53,791 | 1.0 | — | 720.29 | 1.0 | 93.9 | 1.9 |
| 5月末 | 58,847 | 10.5 | — | 771.88 | 8.2 | 94.1 | 1.8 |
| 6月末 | 62,798 | 17.9 | — | 808.79 | 13.4 | 94.3 | 1.7 |
| 7月末 | 66,481 | 24.8 | — | 854.11 | 19.8 | 93.4 | 1.8 |
| 8月末 | 66,667 | 25.2 | — | 860.27 | 20.6 | 94.4 | 1.8 |
| 9月末 | 68,939 | 29.4 | — | 891.75 | 25.0 | 95.1 | 1.8 |
| 10月末 | 73,592 | 38.2 | — | 943.13 | 32.2 | 95.7 | 1.6 |
| 11月末 | 73,995 | 38.9 | — | 958.16 | 34.3 | 94.9 | 1.8 |
| 12月末 | 74,484 | 39.8 | — | 977.36 | 37.0 | 94.5 | 1.6 |
| 2026年1月末 | 73,332 | 37.7 | — | 975.86 | 36.8 | 95.3 | 1.6 |
| 2月末 | 71,841 | 34.9 | — | 990.76 | 38.9 | 95.1 | 1.9 |
| 3月末 | 65,476 | 22.9 | — | 930.04 | 30.4 | 94.3 | 1.9 |
| (期末) 2026年4月27日 | 75,893 | 42.5 | — | 1,037.07 | 45.4 | 95.3 | 1.7 |

(注) 騰落率は期首比です。

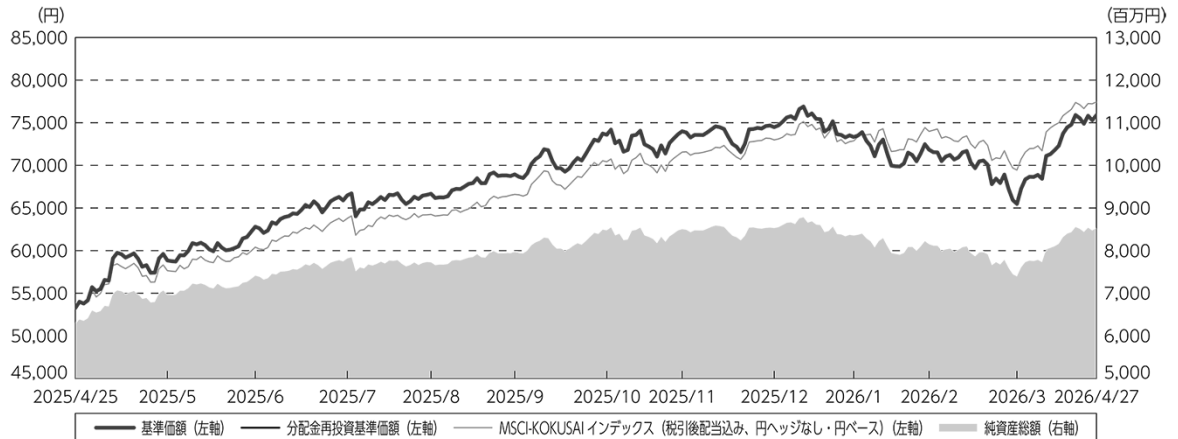
(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

○運用経過

(2025年4月26日～2026年4月27日)

期中の基準価額等の推移



期首：53,264円

期末：75,893円 (既払分配金(税込み)：0円)

騰落率：42.5% (分配金再投資ベース)

- (注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- (注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。
- (注) 分配金再投資基準価額およびMSCI-KOKUSAIインデックス(税引後配当込み、円ヘッジなし・円ベース)は、期首(2025年4月25日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。
- (注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。
- (注) MSCI-KOKUSAIインデックス(税引後配当込み、円ヘッジなし・円ベース)は当ファンドのベンチマークです。

○基準価額の主な変動要因

当ファンドは、主として、「ベスト・バランス/海外株式マザーファンド」受益証券に投資を行ない、中長期的な観点から、MSCI-KOKUSAIインデックス(税引後配当込み、円ヘッジなし・円ベース)の動きを上回る投資成果の獲得をめざして運用を行なっております。当作成期間中における基準価額の主な変動要因は、以下の通りです。

<値上がり要因>

- ・業績拡大期待が強いAI(人工知能)関連株に資金が集中し指数を押し上げたほか、根強い米国利下げ期待が株価の支援材料となったこと。
- ・割高感やAIの巨額投資を巡る懸念からハイテク株が調整する一方、相対的に出遅れていたセクターが見直され、物色の裾野が広がった結果、セクター間の資金循環を通じて上昇基調が続いたこと。
- ・米国とイランの停戦交渉が進展するとの期待から投資家心理が改善し、根強い業績拡大期待を背景に米国ハイテク株を中心に相場が急回復したこと。

<値下がり要因>

- ・中東情勢の緊迫化や地政学リスクの高まりを背景に、インフレ再燃懸念が意識され、利益確定売りが優勢となったこと。

投資環境

(株式市況)

期間中のグローバル株式市場は上昇しました。

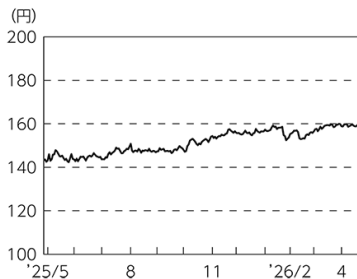
期間の初めは、米国トランプ政権による関税政策を巡る不透明感から不安定な動きとなったのち、米中貿易摩擦の緩和期待や堅調な米国景気を背景に投資家心理は徐々に改善し、相場は上昇基調へと転じました。米国金融政策の動向や関税交渉の進展が好感される中、成長期待の高いAIや半導体関連株が相場をけん引し、株価指数は史上最高値を更新する展開が続きました。世界的な株高が進む一方で、インフレ再加速への警戒やアメリカドル安進行を背景に、金などの貴金属への資金流入も加速しました。また、割高感からハイテク株が調整する局面も見られましたが、リスクオンの資金は素材、エネルギー、生活必需品セクターや米国以外の地域へと向かうなど、物色の矛先を変えながら底堅さを維持しました。

日本では、高市新政権による財政拡張期待を背景に株式市場が急伸し、日経平均株価は史上初めて6万円の台に迫る記録的な上昇を見せました。2026年2月下旬には米国・イスラエルとイラン間の軍事衝突が長期化するとの懸念から地政学リスクが再び意識され、原油価格の急騰を通じてインフレ再燃への警戒感が強まる中、半導体株などを中心に一時急落しました。しかし、根強い業績拡大期待や停戦交渉の進展期待を背景に投資家心理が改善し、指数は期間末にかけて史上最高値圏まで急回復しました。

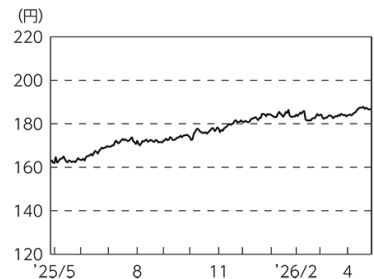
(為替市況)

期間中における主要通貨（対円）は、右記の推移となりました。

円／アメリカドルの推移



円／ユーロの推移



当ファンドのポートフォリオ

(当ファンド)

当ファンドは、「ベスト・バランス／海外株式マザーファンド」受益証券を高位に組み入れて運用を行ないました。

(ベスト・バランス／海外株式マザーファンド)

世界各国の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式を中心に厳選投資を行ない、中長期的な観点から、世界の株式市場全体の動き（MSCI-KOKUSAIインデックス（税引後配当込み、円ヘッジなし・円ベース））を上回る投資成果の獲得をめざして運用を行ないました。銘柄選定においては、原則として、企業収益の加速、成長局面の評価に焦点をあてたファンダメンタルズ（経済の基礎的条件）調査に基づくボトムアップの銘柄選択に注力しました。また、産業間、投資対象国間で資産配分を図ることによりリスクの低減に努めました。

当ファンドのベンチマークとの差異

期間中における基準価額は、42.5%の値上がりとなり、ベンチマークである「MSCI-KOKUSAIインデックス（税引後配当込み、円ヘッジなし・円ベース）」の上昇率45.4%を概ね2.9%下回りました。

ベンチマークとの差異における主な要因は以下の通りです。

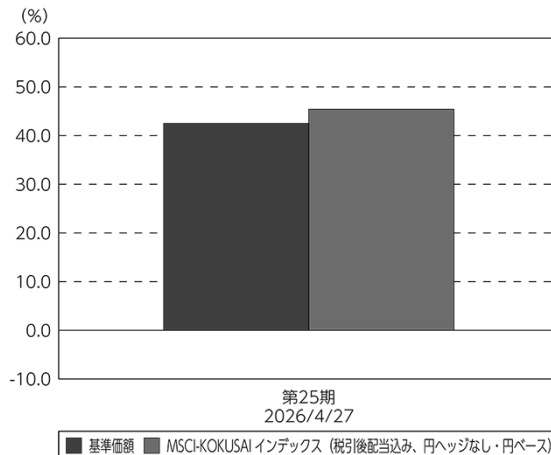
<プラス要因>

- ・銘柄選択では、情報技術セクターやヘルスケアセクターなどにおける銘柄選択がプラスに寄与しました。
- ・銘柄では、台湾の半導体ファウンドリーメーカー「Taiwan Semiconductor」、米国に本社を置く世界的なインターネット検索プロバイダー「Alphabet」、米国の半導体デバイスの開発・販売会社「Broadcom」がプラスに寄与しました。
- ・業種配分では、生活必需品セクターのアンダーウェイト、コミュニケーション・サービスのオーバーウェイトがプラスに寄与しました。

<マイナス要因>

- ・銘柄選択では、一般消費財・サービスセクターやコミュニケーション・サービスセクターなどにおける銘柄選択がマイナスに影響しました。
- ・銘柄では、英国に拠点を置くデジタル決済企業「Klarna Group」、アイルランドのブックメーカー（賭け業者）「Flutter Entertainment」、米国の情報テクノロジー関連会社「HubSpot」がマイナスに影響しました。
- ・業種配分では、一般消費財・サービスセクターのオーバーウェイト、エネルギーのアンダーウェイトがマイナスに影響しました。

基準価額とベンチマークの対比（期別騰落率）



(注) 基準価額の騰落率は分配金（税込み）込みです。

(注) MSCI-KOKUSAIインデックス（税引後配当込み、円ヘッジなし・円ベース）は当ファンドのベンチマークです。

分配金

分配金は、基準価額水準、市況動向などを勘案し、以下のとおりといたしました。なお、分配金に充当しなかった収益につきましては、信託財産内に留保し、運用の基本方針に基づいて運用いたします。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

| 項 目 | 第25期 |
|-----------|---------------------------|
| | 2025年4月26日～ 2026年4月27日 |
| 当期分配金 | — |
| (対基準価額比率) | —% |
| 当期の収益 | — |
| 当期の収益以外 | — |
| 翌期繰越分配対象額 | 65,893 |

(注) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

(当ファンド)

引き続き、ファンドの基本方針に則り、「ベスト・バランス／海外株式マザーファンド」受益証券を原則として高位に組み入れて運用を行ないます。

(ベスト・バランス／海外株式マザーファンド)

引き続き、世界各国の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式を中心に厳選投資を行ない、中長期的な観点から、世界の株式市場全体の動き(MSCI-KOKUSAIインデックス(税引後配当込み、円ヘッジなし・円ベース))を上回る投資成果の獲得をめざして運用を行なう方針です。原則として、企業収益の加速、成長局面の評価に焦点をあてたファンダメンタルズ調査に基づくボトムアップの銘柄選択に注力していく方針です。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

今後ともご愛顧賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年 4 月26日～2026年 4 月27日)

| 項 目 | 当 期 | | 項 目 の 概 要 |
|-----------------------|--------|---------|---|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) 信 託 報 酬 | 1,344 | 1.991 | (a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率 |
| (投 信 会 社) | (597) | (0.885) | 委託した資金の運用の対価 |
| (販 売 会 社) | (672) | (0.995) | 運用報告書など各種書類の送付、口内でのファンドの管理、購入後の情報提供などの対価 |
| (受 託 会 社) | (75) | (0.111) | 運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価 |
| (b) 売 買 委 託 手 数 料 | 8 | 0.011 | (b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 |
| (株 式) | (8) | (0.011) | |
| (投 資 信 託 証 券) | (0) | (0.000) | |
| (c) 有 価 証 券 取 引 税 | 13 | 0.019 | (c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 |
| (株 式) | (13) | (0.019) | |
| (d) そ の 他 費 用 | 28 | 0.042 | (d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 |
| (保 管 費 用) | (24) | (0.036) | 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 |
| (監 査 費 用) | (3) | (0.004) | 監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用 |
| (そ の 他) | (1) | (0.001) | その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用 |
| 合 計 | 1,393 | 2.063 | |
| 期中の平均基準価額は、67,520円です。 | | | |

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

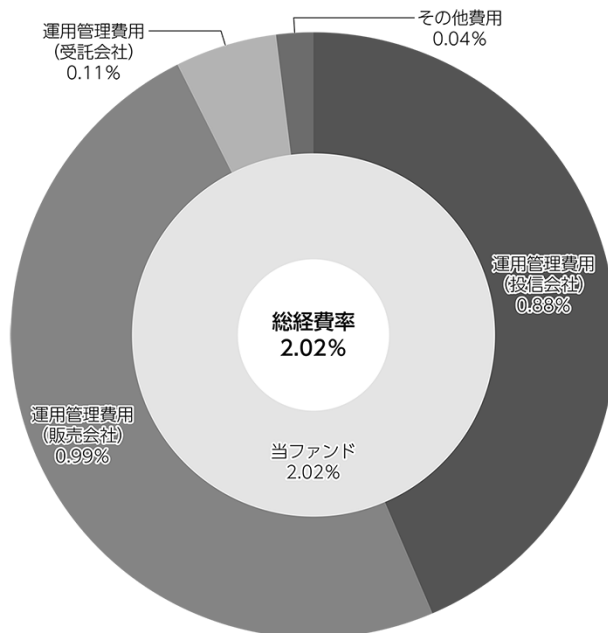
(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は2.02%です。



(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 「その他費用」には保管費用が含まれる場合があります。なお、「その他費用」の内訳は「1万口当たりの費用明細」にてご確認いただけますが、期中の費用の総額と年率換算した値は一致しないことがあります。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含みます。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2025年4月26日～2026年4月27日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

| 銘 柄 | 設 定 | | 解 約 | |
|----------------------|-------------|--------------|--------------|---------------|
| | 口 数 | 金 額 | 口 数 | 金 額 |
| ベスト・バランス／海外株式マザーファンド | 千口 8,506 | 千円 82,780 | 千口 67,176 | 千円 658,549 |

○株式売買比率

(2025年4月26日～2026年4月27日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

| 項 目 | 当 期 | |
|---------------------|----------------------|--|
| | ベスト・バランス／海外株式マザーファンド | |
| (a) 期中の株式売買金額 | 4,402,523千円 | |
| (b) 期中の平均組入株式時価総額 | 7,384,314千円 | |
| (c) 売買高比率 (a) / (b) | 0.59 | |

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2025年4月26日～2026年4月27日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2025年4月26日～2026年4月27日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2025年4月26日～2026年4月27日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2026年4月27日現在)

親投資信託残高

| 銘 柄 | 期首(前期末) | 当 期 末 | |
|----------------------|---------|---------|-----------|
| | 口 数 | 口 数 | 評 価 額 |
| | 千口 | 千口 | 千円 |
| ベスト・バランス／海外株式マザーファンド | 816,693 | 758,023 | 8,430,201 |

(注) 親投資信託の2026年4月27日現在の受益権総口数は、758,023千口です。

○投資信託財産の構成

(2026年4月27日現在)

| 項 目 | 当 期 末 | |
|----------------------|-----------|-------|
| | 評 価 額 | 比 率 |
| | 千円 | % |
| ベスト・バランス／海外株式マザーファンド | 8,430,201 | 97.7 |
| コール・ローン等、その他 | 197,104 | 2.3 |
| 投資信託財産総額 | 8,627,305 | 100.0 |

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) ベスト・バランス／海外株式マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(8,427,173千円)の投資信託財産総額(8,442,565千円)に対する比率は99.8%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=159.56円、1カナダドル=116.71円、1ユーロ=186.89円、1イギリスポンド=215.73円、1スイスフラン=202.98円、1スウェーデンクローナ=17.28円、1ノルウェークローネ=17.11円、1デンマーククローネ=25.01円、1オーストラリアドル=114.13円、1香港ドル=20.37円、1南アフリカランド=9.64円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年4月27日現在)

| 項 目 | 当 期 末 |
|---------------------------|----------------|
| | 円 |
| (A) 資産 | 8,627,305,248 |
| コール・ローン等 | 197,099,841 |
| ベスト・バランス/海外株式マザーファンド(評価額) | 8,430,201,412 |
| 未収利息 | 3,995 |
| (B) 負債 | 94,865,025 |
| 未払解約金 | 13,060,935 |
| 未払信託報酬 | 81,622,765 |
| その他未払費用 | 181,325 |
| (C) 純資産総額(A-B) | 8,532,440,223 |
| 元本 | 1,124,267,586 |
| 次期繰越損益金 | 7,408,172,637 |
| (D) 受益権総口数 | 1,124,267,586口 |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 75,893円 |

(注) 当ファンドの期首元本額は1,181,312,479円、期中追加設定元本額は135,789,486円、期中一部解約元本額は192,834,379円です。

(注) 1口当たり純資産額は7,5893円です。

○損益の状況 (2025年4月26日～2026年4月27日)

| 項 目 | 当 期 |
|------------------|------------------|
| | 円 |
| (A) 配当等収益 | 970,530 |
| 受取利息 | 970,530 |
| (B) 有価証券売買損益 | 2,512,650,234 |
| 売買益 | 2,790,678,803 |
| 売買損 | △ 278,028,569 |
| (C) 信託報酬等 | △ 157,126,755 |
| (D) 当期損益金(A+B+C) | 2,356,494,009 |
| (E) 前期繰越損益金 | 1,647,213,424 |
| (F) 追加信託差損益金 | 3,404,465,204 |
| (配当等相当額) | (3,115,933,502) |
| (売買損益相当額) | (288,531,702) |
| (G) 計(D+E+F) | 7,408,172,637 |
| (H) 収益分配金 | 0 |
| 次期繰越損益金(G+H) | 7,408,172,637 |
| 追加信託差損益金 | 3,404,465,204 |
| (配当等相当額) | (3,116,381,237) |
| (売買損益相当額) | (288,083,967) |
| 分配準備積立金 | 4,003,707,433 |

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 親投資信託の信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要した費用のうち、2025年4月26日～2026年4月27日の期間に当ファンドが負担した費用は35,081,797円です。

(注) 分配金の計算過程(2025年4月26日～2026年4月27日)は以下の通りです。

| 項 目 | 2025年4月26日～ 2026年4月27日 |
|------------------------------|---------------------------|
| a. 配当等収益(経費控除後) | 43,034,687円 |
| b. 有価証券売買等損益(経費控除後・繰越欠損金補填後) | 2,257,906,309円 |
| c. 信託約款に定める収益調整金 | 3,404,465,204円 |
| d. 信託約款に定める分配準備積立金 | 1,702,766,437円 |
| e. 分配対象収益(a+b+c+d) | 7,408,172,637円 |
| f. 分配対象収益(1万口当たり) | 65,893円 |
| g. 分配金 | 0円 |

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○分配金のお知らせ

| | |
|------------------|----|
| 1 万円当たり分配金 (税込み) | 0円 |
|------------------|----|

○お知らせ

約款変更について

2025年4月26日から2026年4月27日までの期間に実施いたしました約款変更は以下の通りです。

- 当ファンドについて、委託会社である当社がその社名を「日興アセットマネジメント株式会社」から「アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社」に変更したため、2025年9月1日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。(第1条、第16条)
- 当ファンドについて、「一般社団法人投資信託協会」の合併に伴い、その記載を「一般社団法人資産運用業協会」に変更すべく、2026年4月1日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。(付表、第7条、第27条の2)

当ファンドの主要投資対象先の直近の運用状況について、法令および諸規則に基づき、次ページ以降にご報告申し上げます。

ベスト・バランス／海外株式マザーファンド

運用報告書

第25期（決算日 2026年4月27日）
（2025年4月26日～2026年4月27日）

当ファンドの仕組みは次の通りです。

| | |
|--------|---|
| 信託期間 | 2001年4月27日から原則無期限です。 |
| 運用方針 | 中長期的な観点から、「MSCI-KOKUSAIインデックス（税引後配当込み、円ヘッジなし・円ベース）」を上回る投資成果の獲得をめざします。 |
| 主要運用対象 | 世界各国の金融商品取引所上場株式を主要投資対象とします。 |
| 組入制限 | 株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 |

ファンド概要

世界各国の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式を中心に厳選投資を行ない、中長期的な観点から、世界の株式市場全体の動き（MSCI-KOKUSAIインデックス（税引後配当込み、円ヘッジなし・円ベース））を上回る投資成果の獲得をめざします。

投資対象銘柄については、グローバルな視点で企業調査、比較を行ない、産業の先導的立場にある高い質の大型成長企業に厳選投資をします。また、産業間、投資対象国間で資産配分を図ることによりリスクの低減につとめます。

株式の組入比率は原則として高位を維持します。

外貨建資産については、為替変動リスクの低減を図るため、為替ヘッジを行なうことがあります。為替ヘッジ比率は、マクロ環境、金利動向、ヘッジコストなどを勘案して決定します。また、ヘッジコストなどを勘案して、当該外貨建資産と異なる通貨により為替ヘッジを行なうこともあります。

ただし、資金動向、市況動向の急激な変化が生じたときなどならびに信託財産の規模によっては、上記の運用ができない場合があります。

アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社

<935859>

【運用報告書の表記について】

・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。

○最近5期の運用実績

| 決算期 | 基準価額 | | MSCI-KOKUSAIインデックス (税引後配当込み、円ヘッジなし・円ベース) | | 株組入比率 | 投資信託 組入比率 | 純資産額 |
|-----------------|---------|------|---|-------|-------|--------------|-------|
| | 期騰落 | 中率 | (ベンチマーク) | 期騰落中率 | | | |
| | 円 | % | | % | % | % | 百万円 |
| 21期(2022年4月25日) | 49,109 | 1.8 | 430.63 | 19.6 | 92.7 | 3.0 | 4,386 |
| 22期(2023年4月25日) | 49,279 | 0.3 | 446.98 | 3.8 | 95.8 | 2.7 | 4,306 |
| 23期(2024年4月25日) | 74,432 | 51.0 | 618.04 | 38.3 | 96.4 | 1.7 | 6,092 |
| 24期(2025年4月25日) | 76,103 | 2.2 | 626.01 | 1.3 | 95.1 | 1.9 | 6,215 |
| 25期(2026年4月27日) | 111,213 | 46.1 | 910.24 | 45.4 | 96.5 | 1.7 | 8,430 |

(注) 「MSCI-KOKUSAIインデックス」は、「MSCI Inc.」が発表している、日本を除く世界の主要国の株式市場の合成パフォーマンスを表す指数です。(円ヘッジなし・円ベース)とは、現地通貨ベースの指数をヘッジを行わずに円換算したものです。なお、設定時を100として2026年4月27日現在知りえた情報に基づいて指数化しています。

○当期中の基準価額と市況等の推移

| 年月日 | 基準価額 | | MSCI-KOKUSAIインデックス (税引後配当込み、円ヘッジなし・円ベース) | | 株組入比率 | 投資信託 組入比率 |
|--------------------|---------|------|---|------|-------|--------------|
| | 騰落 | 率 | (ベンチマーク) | 騰落率 | | |
| (期首) 2025年4月25日 | 円 | % | | % | % | % |
| | 76,103 | — | 626.01 | — | 95.1 | 1.9 |
| 4月末 | 76,885 | 1.0 | 632.20 | 1.0 | 95.3 | 1.9 |
| 5月末 | 84,374 | 10.9 | 677.49 | 8.2 | 96.0 | 1.8 |
| 6月末 | 90,281 | 18.6 | 709.88 | 13.4 | 95.7 | 1.7 |
| 7月末 | 95,826 | 25.9 | 749.66 | 19.8 | 95.1 | 1.8 |
| 8月末 | 96,241 | 26.5 | 755.06 | 20.6 | 95.8 | 1.8 |
| 9月末 | 99,745 | 31.1 | 782.69 | 25.0 | 96.8 | 1.8 |
| 10月末 | 106,772 | 40.3 | 827.79 | 32.2 | 97.4 | 1.6 |
| 11月末 | 107,520 | 41.3 | 840.98 | 34.3 | 96.6 | 1.8 |
| 12月末 | 108,424 | 42.5 | 857.83 | 37.0 | 95.9 | 1.7 |
| 2026年1月末 | 106,912 | 40.5 | 856.51 | 36.8 | 96.8 | 1.6 |
| 2月末 | 104,862 | 37.8 | 869.59 | 38.9 | 96.5 | 1.9 |
| 3月末 | 95,596 | 25.6 | 816.30 | 30.4 | 95.9 | 1.9 |
| (期末) 2026年4月27日 | 111,213 | 46.1 | 910.24 | 45.4 | 96.5 | 1.7 |

(注) 騰落率は期首比です。

○運用経過

(2025年4月26日～2026年4月27日)

基準価額の推移

期間の初め76,103円の基準価額は、期間末に111,213円となり、騰落率は+46.1%となりました。

基準価額の変動要因

期間中、基準価額に影響した主な要因は以下の通りです。

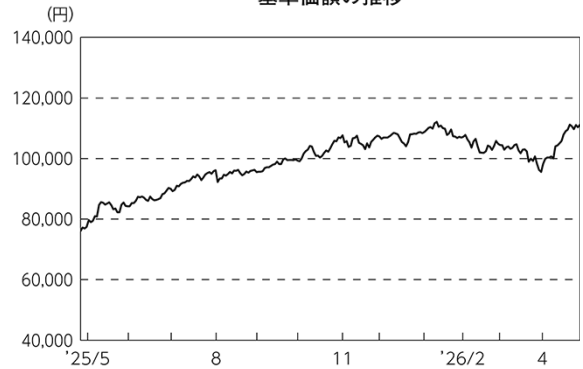
<値上がり要因>

- ・業績拡大期待が強いA I（人工知能）関連株に資金が集中し指数を押し上げたほか、根強い米国利下げ期待が株価の支援材料となったこと。
- ・割高感やA Iの巨額投資を巡る懸念からハイテク株が調整する一方、相対的に出遅れていたセクターが見直され、物色の裾野が広がった結果、セクター間の資金循環を通じて上昇基調が続いたこと。
- ・米国とイランの停戦交渉が進展するとの期待から投資家心理が改善し、根強い業績拡大期待を背景に米国ハイテク株を中心に相場が急回復したこと。

<値下がり要因>

- ・中東情勢の緊迫化や地政学リスクの高まりを背景に、インフレ再燃懸念が意識され、利益確定売りが優勢となったこと。

基準価額の推移



| 期 首 | 期中高値 | 期中安値 | 期 末 |
|------------|------------|------------|------------|
| 2025/04/25 | 2026/01/14 | 2025/04/30 | 2026/04/27 |
| 76,103円 | 112,096円 | 76,885円 | 111,213円 |

(株式市況)

期間中のグローバル株式市場は上昇しました。

期間の初めは、米国トランプ政権による関税政策を巡る不透明感から不安定な動きとなったのち、米中貿易摩擦の緩和期待や堅調な米国景気を背景に投資家心理は徐々に改善し、相場は上昇基調へと転じました。米国金融政策の動向や関税交渉の進展が好感される中、成長期待の高いAIや半導体関連株が相場をけん引し、株価指数は史上最高値を更新する展開が続きました。世界的な株高が進む一方で、インフレ再加速への警戒やアメリカドル安進行を背景に、金などの貴金属への資金流入も加速しました。また、割高感からハイテク株が調整する局面も見られましたが、リスクオンの資金は素材、エネルギー、生活必需品セクターや米国以外の地域へと向かうなど、物色の矛先を変えながら底堅さを維持しました。

日本では、高市新政権による財政拡張期待を背景に株式市場が急伸し、日経平均株価は史上初めて6万円の台に迫る記録的な上昇を見せました。2026年2月下旬には米国・イスラエルとイラン間の軍事衝突が長期化するとの懸念から地政学リスクが再び意識され、原油価格の急騰を通じてインフレ再燃への警戒感が強まる中、半導体株などを中心に一時急落しました。しかし、根強い業績拡大期待や停戦交渉の進展期待を背景に投資家心理が改善し、指数は期間末にかけて史上最高値圏まで急回復しました。

MSCI-KOKUSAIインデックス（税引後配当込み、円ヘッジなし・円ベース）（指数化）の推移

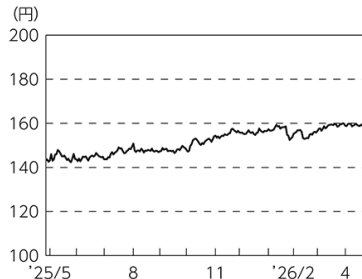


(為替市況)

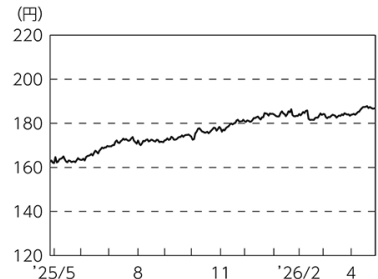
期間中における主要通貨（対円）

は、右記の推移となりました。

円／アメリカドルの推移



円／ユーロの推移



ポートフォリオ

世界各国の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式を中心に厳選投資を行ない、中長期的な観点から、世界の株式市場全体の動き（MSCI-KOKUSAIインデックス（税引後配当込み、円ヘッジなし・円ベース））を上回る投資成果の獲得をめざして運用を行ないました。銘柄選定においては、原則として、企業収益の加速、成長局面の評価に焦点をあてたファンダメンタルズ（経済の基礎的条件）調査に基づくボトムアップの銘柄選択に注力しました。また、産業間、投資対象国間で資産配分を図ることによりリスクの低減に努めました。

当ファンドのベンチマークとの差異

期間中における基準価額は、46.1%の値上がりとなり、ベンチマークである「MSCI-KOKUSAIインデックス（税引後配当込み、円ヘッジなし・円ベース）」の上昇率45.4%を概ね0.7%上回りました。

ベンチマークとの差異における主な要因は以下の通りです。

<プラス要因>

- ・銘柄選択では、情報技術セクターやヘルスケアセクターなどにおける銘柄選択がプラスに寄与しました。
- ・銘柄では、台湾の半導体ファウンドリーメーカー「Taiwan Semiconductor」、米国に本社を置く世界的なインターネット検索プロバイダー「Alphabet」、米国の半導体デバイスの開発・設計・販売会社「Broadcom」がプラスに寄与しました。
- ・業種配分では、生活必需品セクターのアンダーウェイト、コミュニケーション・サービスのオーバーウェイトがプラスに寄与しました。

<マイナス要因>

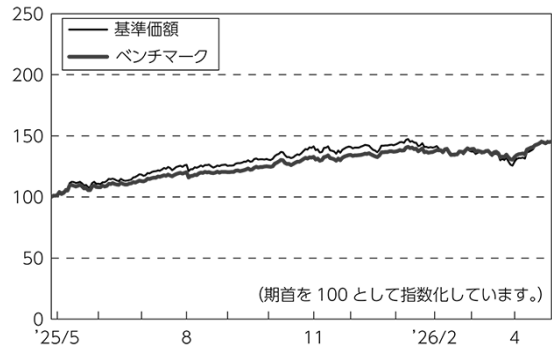
- ・銘柄選択では、一般消費財・サービスセクターやコミュニケーション・サービスセクターなどにおける銘柄選択がマイナスに影響しました。
- ・銘柄では、英国に拠点を置くデジタル決済企業「Klarna Group」、アイルランドのブックメーカー（賭け業者）「Flutter Entertainment」、米国の情報テクノロジー関連会社「HubSpot」がマイナスに影響しました。
- ・業種配分では、一般消費財・サービスセクターのオーバーウェイト、エネルギーのアンダーウェイトがマイナスに影響しました。

○今後の運用方針

引き続き、世界各国の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式を中心に厳選投資を行ない、中長期的な観点から、世界の株式市場全体の動き（MSCI-KOKUSAIインデックス（税引後配当込み、円ヘッジなし・円ベース））を上回る投資成果の獲得をめざして運用を行なう方針です。原則として、企業収益の加速、成長局面の評価に焦点をあてたファンダメンタルズ調査に基づくボトムアップの銘柄選択に注力していく方針です。

将来の市場環境の変動などにより、当該運用方針が変更される場合があります。

基準価額とベンチマーク（指数化）の推移



○ 1 万口当たりの費用明細

(2025年4月26日～2026年4月27日)

| 項 目 | 当 期 | | 項 目 の 概 要 |
|---|--------------------------|----------------------------------|--|
| | 金 額 | 比 率 | |
| (a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券) | 円 11 (11) (0) | % 0.011 (0.011) (0.000) | (a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料 |
| (b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) | 19 (19) | 0.019 (0.019) | (b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金 |
| (c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他) | 37 (36) (1) | 0.038 (0.037) (0.001) | (c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用 その他は、信託事務の処理等に要するその他の諸費用 |
| 合 計 | 67 | 0.068 | |
| 期中の平均基準価額は、97,786円です。 | | | |

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2025年4月26日～2026年4月27日)

株式

| | | 買 付 | | 売 付 | |
|---|-------|----------------------|--------------------------|-----------|-------------------|
| | | 株 数 | 金 額 | 株 数 | 金 額 |
| 外 | アメリカ | 百株 1,696 (69) | 千アメリカドル 9,881 (-) | 百株 967 | 千アメリカドル 12,271 |
| | カナダ | 0.56 | 千カナダドル 7 | 2 | 千カナダドル 29 |
| | ユーロ | | 千ユーロ | | 千ユーロ |
| | ドイツ | 12 | 344 | 46 | 871 |
| | イタリア | 120 | 249 | - | - |
| | フランス | 50 (-) | 1,058 (△ 4) | 18 | 122 |
| | オランダ | 31 | 133 | 208 | 1,248 |
| | スペイン | 11 | 52 | 2 | 12 |
| | イギリス | 470 | 千イギリスポンド 566 | 37 | 千イギリスポンド 475 |
| | スイス | 0.46 (-) | 千スイスフラン 4 (△ 1) | 8 | 千スイスフラン 113 |
| 国 | デンマーク | 0.26 | 千デンマーククローネ 41 | 0.99 | 千デンマーククローネ 147 |
| | 香港 | 1 | 千香港ドル 83 | 6 | 千香港ドル 386 |

(注) 金額は受け渡し代金。

(注) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

投資信託証券

| 銘 柄 | | 買 付 | | 売 付 | |
|-----|-----------------------|-----|--------------|-------|----------------|
| | | 口 数 | 金 額 | 口 数 | 金 額 |
| 外 国 | アメリカ WELLTOWER INC | 62 | 千アメリカドル 9 | 1,199 | 千アメリカドル 218 |

(注) 金額は受け渡し代金。

○株式売買比率

(2025年4月26日～2026年4月27日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

| 項 目 | 当 期 |
|---------------------|-------------|
| (a) 期中の株式売買金額 | 4,402,523千円 |
| (b) 期中の平均組入株式時価総額 | 7,384,314千円 |
| (c) 売買高比率 (a) / (b) | 0.59 |

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注) 外国の取引金額は、各月末（決算日の属する月については決算日）の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算した金額の合計です。

○利害関係人との取引状況等

(2025年4月26日～2026年4月27日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業又は商品取引受託業務を兼業している委託会社の自己取引状況 (2025年4月26日～2026年4月27日)

該当事項はございません。また委託会社に売買委託手数料は支払われておりません。

○組入資産の明細

(2026年4月27日現在)

外国株式

| 銘柄 | 期首(前期末) | | 当 期 末 | | 業 種 等 |
|------------------------------|---------|-------|---------|---------|------------------------|
| | 株 数 | 株 数 | 評 価 額 | 評 価 額 | |
| | 株 数 | 株 数 | 外貨建金額 | 邦貨換算金額 | |
| (アメリカ) | 百株 | 百株 | 千アメリカドル | 千円 | |
| AMERICAN EXPRESS CO | 21 | 19 | 627 | 100,128 | 金融サービス |
| ARISTA NETWORKS INC | 73 | 40 | 717 | 114,491 | テクノロジー・ハードウェアおよび機器 |
| ALIBABA GROUP HOLDING-SP-ADR | — | 43 | 591 | 94,444 | 一般消費財・サービス流通・小売り |
| BLACKSTONE INC | 41 | 44 | 547 | 87,308 | 金融サービス |
| BOSTON SCIENTIFIC CORP | 52 | — | — | — | ヘルスケア機器・サービス |
| CHIPOTLE MEXICAN GRILL INC | 128 | — | — | — | 消費者サービス |
| CLOUDFLARE INC-CLASS A | — | 19 | 405 | 64,758 | ソフトウェア・サービス |
| DOORDASH INC - A | — | 37 | 669 | 106,819 | 消費者サービス |
| GOLDMAN SACHS GROUP INC | 11 | 10 | 938 | 149,672 | 金融サービス |
| HOME DEPOT INC | — | 15 | 508 | 81,195 | 一般消費財・サービス流通・小売り |
| HUBSPOT INC | 8 | — | — | — | ソフトウェア・サービス |
| ELI LILLY & CO | 17 | 14 | 1,325 | 211,425 | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス |
| MASTERCARD INC - A | 21 | 21 | 1,104 | 176,255 | 金融サービス |
| S&P GLOBAL INC | 0.76 | — | — | — | 金融サービス |
| ORACLE CORP | — | 22 | 385 | 61,545 | ソフトウェア・サービス |
| PARKER HANNIFIN CORP | 11 | 9 | 925 | 147,712 | 資本財 |
| PALANTIR TECHNOLOGIES INC-A | — | 45 | 653 | 104,316 | ソフトウェア・サービス |
| SERVICENOW INC | 7 | — | — | — | ソフトウェア・サービス |
| SHOPIFY INC - CLASS A | 70 | 52 | 663 | 105,888 | ソフトウェア・サービス |
| SNOWFLAKE INC | — | 27 | 391 | 62,466 | ソフトウェア・サービス |
| SPOTIFY TECHNOLOGY SA | 12 | 11 | 571 | 91,165 | メディア・娯楽 |
| TAIWAN SEMICONDUCTOR-SP ADR | 54 | 55 | 2,226 | 355,245 | 半導体・半導体製造装置 |
| TJX COMPANIES INC | 52 | 36 | 575 | 91,904 | 一般消費財・サービス流通・小売り |
| UBER TECHNOLOGIES INC | 77 | — | — | — | 運輸 |
| VIKING HOLDINGS LTD | 118 | 76 | 629 | 100,420 | 消費者サービス |
| ADVANCED MICRO DEVICES | — | 25 | 873 | 139,407 | 半導体・半導体製造装置 |
| AIRBNB INC-CLASS A | 37 | — | — | — | 消費者サービス |
| AMAZON.COM INC | 137 | 123 | 3,251 | 518,777 | 一般消費財・サービス流通・小売り |
| APPLE INC | 89 | 66 | 1,809 | 288,739 | テクノロジー・ハードウェアおよび機器 |
| AXON ENTERPRISE INC | — | 16 | 646 | 103,157 | 資本財 |
| BROADCOM INC | 63 | 53 | 2,260 | 360,617 | 半導体・半導体製造装置 |
| DATADOG INC-CLASS A | — | 26 | 348 | 55,595 | ソフトウェア・サービス |
| ECHOSTAR CORP-A | — | 44 | 518 | 82,811 | メディア・娯楽 |
| META PLATFORMS INC-CLASS A | 22 | 14 | 951 | 151,760 | メディア・娯楽 |
| ALPHABET INC-CL C | 118 | 106 | 3,636 | 580,234 | メディア・娯楽 |
| GRAB HOLDINGS LTD - CL A | — | 1,076 | 419 | 66,988 | 運輸 |
| INTUITIVE SURGICAL INC | 13 | 13 | 642 | 102,488 | ヘルスケア機器・サービス |
| MARVELL TECHNOLOGY INC | 64 | — | — | — | 半導体・半導体製造装置 |
| T-MOBILE US INC | 29 | — | — | — | 電気通信サービス |
| MERCADOLIBRE INC | 2 | 3 | 554 | 88,433 | 一般消費財・サービス流通・小売り |
| MICROSOFT CORP | 53 | 51 | 2,187 | 348,992 | ソフトウェア・サービス |
| NETFLIX INC | 11 | 66 | 613 | 97,879 | メディア・娯楽 |
| NVIDIA CORP | 256 | 214 | 4,463 | 712,252 | 半導体・半導体製造装置 |
| RYANAIR HOLDINGS PLC-SP ADR | 137 | 101 | 572 | 91,372 | 運輸 |
| STARBUCKS CORP | 55 | 64 | 633 | 101,090 | 消費者サービス |
| LARSEN & TOUBRO REG S-GDR | 136 | 131 | 558 | 89,190 | 資本財 |

| 銘柄 | 株数 | 期首(前期末) | | 当期 | | 業種等 |
|------------------------------|---------|---------|-------|----------|-----------|------------------------|
| | | 株数 | 株数 | 評価額 | 評価額 | |
| (アメリカ) | | 百株 | 百株 | 千アメリカドル | 千円 | |
| SK HYNIX INC-GDS-GDR | — | 7 | 633 | 101,108 | | 半導体・半導体製造装置 |
| 小計 | 株数・金額 | 2,014 | 2,812 | 40,035 | 6,388,064 | |
| | 銘柄数<比率> | 34 | 38 | — | <75.8%> | |
| (カナダ) | | | | 千カナダドル | | |
| STANTEC INC | — | 48 | 592 | 69,184 | | 資本財 |
| 小計 | 株数・金額 | 50 | 48 | 592 | 69,184 | |
| | 銘柄数<比率> | 1 | 1 | — | <0.8%> | |
| (ユーロ…ドイツ) | | | | 千ユーロ | | |
| INFINEON TECHNOLOGIES AG | — | 139 | 755 | 141,286 | | 半導体・半導体製造装置 |
| RHEINMETALL AG | 5 | 3 | 523 | 97,878 | | 資本財 |
| SAP SE | 16 | — | — | — | | ソフトウェア・サービス |
| 小計 | 株数・金額 | 177 | 143 | 1,279 | 239,165 | |
| | 銘柄数<比率> | 3 | 2 | — | <2.8%> | |
| (ユーロ…イタリア) | | | | | | |
| FINECOBANK SPA | — | 120 | 252 | 47,110 | | 銀行 |
| 小計 | 株数・金額 | — | 120 | 252 | 47,110 | |
| | 銘柄数<比率> | — | 1 | — | <0.6%> | |
| (ユーロ…フランス) | | | | | | |
| ACCOR SA | 119 | 126 | 547 | 102,349 | | 消費者サービス |
| ESSILORLUXOTTICA | — | 25 | 467 | 87,423 | | ヘルスケア機器・サービス |
| HERMES INTERNATIONAL | 0.82 | 2 | 387 | 72,378 | | 耐久消費財・アパレル |
| SCHNEIDER ELECTRIC SE | 33 | 32 | 886 | 165,680 | | 資本財 |
| 小計 | 株数・金額 | 153 | 186 | 2,289 | 427,831 | |
| | 銘柄数<比率> | 3 | 4 | — | <5.1%> | |
| (ユーロ…オランダ) | | | | | | |
| ARGENX SE | 8 | 7 | 482 | 90,266 | | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス |
| ASML HOLDING NV | 8 | 8 | 1,055 | 197,339 | | 半導体・半導体製造装置 |
| AIRBUS GROUP SE | 31 | — | — | — | | 資本財 |
| FERRARI NV | 7 | — | — | — | | 自動車・自動車部品 |
| UNIVERSAL MUSIC GROUP BV | 136 | — | — | — | | メディア・娯楽 |
| 小計 | 株数・金額 | 192 | 15 | 1,538 | 287,606 | |
| | 銘柄数<比率> | 5 | 2 | — | <3.4%> | |
| (ユーロ…スペイン) | | | | | | |
| INDITEX | 71 | 80 | 424 | 79,349 | | 一般消費財・サービス流通・小売り |
| 小計 | 株数・金額 | 71 | 80 | 424 | 79,349 | |
| | 銘柄数<比率> | 1 | 1 | — | <0.9%> | |
| ユーロ計 | 株数・金額 | 595 | 546 | 5,784 | 1,081,062 | |
| | 銘柄数<比率> | 12 | 10 | — | <12.8%> | |
| (イギリス) | | | | 千イギリスポンド | | |
| ASTRAZENECA PLC | 46 | 45 | 631 | 136,175 | | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス |
| FLUTTER ENTERTAINMENT PLC-DI | 34 | — | — | — | | 消費者サービス |
| ROLLS-ROYCE HOLDINGS PLC | — | 469 | 530 | 114,398 | | 資本財 |
| 小計 | 株数・金額 | 81 | 514 | 1,161 | 250,574 | |
| | 銘柄数<比率> | 2 | 2 | — | <3.0%> | |
| (スイス) | | | | 千スイスフラン | | |
| GALDERMA GROUP AG | 40 | 32 | 532 | 108,154 | | 医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス |
| 小計 | 株数・金額 | 40 | 32 | 532 | 108,154 | |
| | 銘柄数<比率> | 1 | 1 | — | <1.3%> | |

| 銘柄 | 株数 | 当期 | | 業種等 |
|------------------------------|------------------|-------------|---------------------|----------------------|
| | | 株数 | 評価額 | |
| (デンマーク) DSV A/S | 百株 23 | 百株 22 | 千デンマーククローネ 3,786 | 千円 94,691 運輸 |
| 小計 | 株数・金額 銘柄数<比率> | 23 1 | 22 1 | 3,786 — <1.1%> |
| (香港) TENCENT HOLDINGS LTD | 144 | 139 | 千香港ドル 6,884 | 140,235 メディア・娯楽 |
| 小計 | 株数・金額 銘柄数<比率> | 144 1 | 139 1 | 6,884 — <1.7%> |
| 合計 | 株数・金額 銘柄数<比率> | 2,949 52 | 4,117 54 | — — <96.5%> |

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

外国投資信託証券

| 銘柄 | 口数 | 当期 | | 比率 |
|-------------------------|------------------|------------|----------------|--------------------|
| | | 口数 | 評価額 | |
| (アメリカ) WELLTOWER INC | 口 5,555 | 口 4,418 | 千アメリカドル 922 | 千円 147,155 % |
| 合計 | 口数・金額 銘柄数<比率> | 5,555 1 | 4,418 1 | 922 — <1.7%> |

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

○投資信託財産の構成

(2026年4月27日現在)

| 項目 | 当期 | |
|--------------|-----------------|-----------|
| | 評価額 | 比率 |
| 株式 | 千円 8,131,967 | % 96.3 |
| 投資証券 | 147,155 | 1.7 |
| コール・ローン等、その他 | 163,443 | 2.0 |
| 投資信託財産総額 | 8,442,565 | 100.0 |

(注) 比率は、投資信託財産総額に対する割合です。

(注) 当期末における外貨建純資産(8,427,173千円)の投資信託財産総額(8,442,565千円)に対する比率は99.8%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1アメリカドル=159.56円、1カナダドル=116.71円、1ユーロ=186.89円、1イギリスポンド=215.73円、1スイスフラン=202.98円、1スウェーデンクローナ=17.28円、1ノルウェークローナ=17.11円、1デンマーククローナ=25.01円、1オーストラリアドル=114.13円、1香港ドル=20.37円、1南アフリカランド=9.64円。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2026年4月27日現在)

| 項 目 | 当 期 末 | 円 |
|-----------------|---------------|---|
| (A) 資産 | 8,442,565,164 | |
| コール・ローン等 | 133,529,801 | |
| 株式(評価額) | 8,131,967,231 | |
| 投資証券(評価額) | 147,155,406 | |
| 未収入金 | 27,983,615 | |
| 未収配当金 | 1,929,050 | |
| 未収利息 | 61 | |
| (B) 負債 | 12,362,307 | |
| 未払金 | 12,362,307 | |
| (C) 純資産総額(A-B) | 8,430,202,857 | |
| 元本 | 758,023,020 | |
| 次期繰越損益金 | 7,672,179,837 | |
| (D) 受益権総口数 | 758,023,020口 | |
| 1万口当たり基準価額(C/D) | 111,213円 | |

(注) 当ファンドの期首元本額は816,693,570円、期中追加設定元本額は8,506,236円、期中一部解約元本額は67,176,786円です。

(注) 2026年4月27日現在の元本の内訳は以下の通りです。
・年金積立 インターナショナル・グロース・ファンド 758,023,020円

(注) 1口当たり純資産額は111,213円です。

○損益の状況 (2025年4月26日～2026年4月27日)

| 項 目 | 当 期 | 円 |
|------------------|---------------|---|
| (A) 配当等収益 | 48,210,620 | |
| 受取配当金 | 46,403,481 | |
| 受取利息 | 973,574 | |
| その他収益金 | 833,565 | |
| (B) 有価証券売買損益 | 2,745,418,675 | |
| 売買益 | 3,316,047,724 | |
| 売買損 | △ 570,629,049 | |
| (C) 保管費用等 | △ 2,914,482 | |
| (D) 当期損益金(A+B+C) | 2,790,714,813 | |
| (E) 前期繰越損益金 | 5,398,563,068 | |
| (F) 追加信託差損益金 | 74,274,263 | |
| (G) 解約差損益金 | △ 591,372,307 | |
| (H) 計(D+E+F+G) | 7,672,179,837 | |
| 次期繰越損益金(H) | 7,672,179,837 | |

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

上記各資産の評価基準及び評価方法、また収益及び費用の計上区分等については、法律及び諸規則に基づき、一般に公正妥当と認められる企業会計の基準に準拠して評価計上し処理しています。

○お知らせ

約款変更について

2025年4月26日から2026年4月27日までの期間に実施いたしました約款変更は以下の通りです。

- 当ファンドについて、2025年9月1日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。
 - ①委託会社である当社がその社名を「日興アセットマネジメント株式会社」から「アモーヴァ・アセットマネジメント株式会社」に変更いたしました。(第1条、第5条)
 - ②法定運用報告書の交付は行なわない旨を定めている規定につき、投資信託及び投資法人に関する法律第14条の改正に即した記載に変更するべく、変更を行ないました。(第50条)

- 当ファンドについて、「一般社団法人投資信託協会」の合併に伴ない、その記載を「一般社団法人資産運用業協会」に変更すべく、2026年4月1日付けにて信託約款の一部に所要の変更を行ないました。(付表、第7条、第24条の2)